

## 週報

国際ロータリーテーマ

ロータリー：  
変化をもたらすロータリー：  
変化をもたらす

Vol.51 第2482回例会

2018.2.15

今年度会長テーマ

行動すれば何でも出来る! 希望を持って取り組もう!

## ■司会：村田会員

## ■点鐘・会長挨拶・会務報告 石山会長

「COMTITIVE INTEL-  
LIGENCE」の長谷川昌昭  
様卓話よろしくお願ひ致しま  
す。多摩信用金庫東村山支  
店長石嶋実様、初めての例  
会出席ありがとうございます。  
2月9日の多摩分区連絡  
会報告：当クラブは歩こう会  
ハッピーライフ支援プロジェクトがあるので他クラブのようにま  
だ次年度ムードではない。4月に石和で「新旧連絡会」開催  
予定。弊社ではボイラーの入れ替えを実施。故障する前に  
交換する危機管理をしている。



ガバナー事務所→

- ①地区大会事務局派遣のお願い  
→2018/2/21(水)11:00集合→菱沼事務局  
②2017~18年度国際ロータリー第2580地区研修協議会開催  
→4/12(木)13:00 登録本会議 14:00 ハイアットリー  
ジェンシー東京→次年度の会長・幹事・五大奉仕委員長・地  
区委員の方宜しくお願ひします。

## ■合唱：ロータリーソング「日も風も星も」

## ◆ソングリーダー：村田会員

## ■お客様紹介：

金子パスト会長

多摩信用金庫東村山支  
店長石嶋実様(3月中旬入  
会式予定)と本日の卓話者  
「危機管理について」の長  
谷川昌昭様です。



## ■幹事報告

岩原幹事

- 国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン国際ロータリー会員  
基盤向上セミナーの案内：3/26(月)~27(火)

ホテルオークラ東京別館→當麻地区委員長

- 青少年交換委員会→野澤(秀)委員長  
・「青少年奉仕ガイドブック」掲載原稿のお願い：締切3/9(金)  
・青少年奉仕アンケートの概要について：  
4/8(日)13:00AP西新宿  
■東村山市緑を守る市民協議会→春の祭典プログラム  
印刷に関わる広告内容・賛助会費納入のお願い：  
4/29(日)東村山中央公園  
■地区大会 2/21(水)10:14発 小江戸号  
夜は宜野湾RCとの懇親会

## ■出席報告

平野会員

- 会員数：30名 ■欠席：6名 ■本日の出席者：21名  
■出席率：78.57% ■前々回出席率(修正後)：92.59%

## ■ニコニコBOX

北久保会員

- ◆石山会長・岩原幹事：長谷川昌昭様、本日の卓話「危  
機管理について」よろしくお願ひいたします。多摩信用  
金庫の石嶋支店長ようこそ。「歩こう会」2回目の打ち合  
わせご苦労様でした。  
◆相羽会員：菱沼さん、チョコありがとうございます。  
◆北久保会員：第2回「歩こう会」ハッピーライフ支援プロ  
ジェクトの実行委員長に指名されました。継続事業を皆  
さんと共に盛り上げてまいりましょう。

- 合計：9,000円 ●累計：881,000円

## ■入会予定者挨拶

## ■石嶋実様

事務処理を終わらせて  
早く入会したい。本日はあり  
がとうございました。



■例会日／毎週木曜日 12:30~13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／中條 基成

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101  
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

## ■委員長報告

### ■北久保実行委員長



#### 「東村山歩こう会ハッピーライフ支援プロジェクト」について

(案)組織図・コース図・配布:「要綱」昨年度に続き、超高齢化社会の到来をふまえて、60歳以上の方々を対象に将来的な健康年齢の引き上げを図り、併せて医療費の削減をめざす「歩こう会」を実施します。今回は東村山消防署の協力を得て、希望者には「AED」及び「消火器」等の訓練をして頂きます。

- ◆東京東村山ロータリークラブ主催。東村山市後援。
- ◆日 程：平成30年5月26日(土)(小雨決行)。
- ◆参加費：無料(解散時に参加賞進呈)。
- ◆集 合：八坂駅前広場午前8時、午前8時30分出発。
- ◆ル ー ト：八坂駅前→多摩湖自転車道→東村山消防署→金山通り、廻田緑道→水道橋から北川沿い→八国山たいけんの里(休憩)→ふるさと歴史館(トイレ)→弁天橋→東村山駅西口・解散
- ◆歩く距離：約8キロ、アップダウンあり。
- ◆募集人員：60歳以上の男女70名(先着順：定員になり次第締め切り)。
- ◆申し込み：往復葉書にて、住所、氏名(フリカナ)、年齢、性別、連絡先、AED消火器訓練の希望の有無を明記してロータリークラブ事務局宛てに申し込む
- 3月10日(土)に実踏を実施します。8:15八坂駅前集合終了後反省会で全容を決定する。(参加者：回覧中)

### ■国際奉仕委員会：中丸委員長

日台親善会議(参加16名):  
バス手配→  
2/28(水)4:00集合  
費用:5,000円位



### ■職業奉仕委員会：戸澤委員長

3/8(木)卓話時間を利用して浄水場視察(25名参加予定)



### ■つり同好会：山本会員

3/15(木)三浦半島海上釣り堀(参加者：回覧中)



### ■地区財団委員会：小町会員

地区財団セミナー報告。お金集め身に染みた。次年度も今年度同様に行う予定。



### ■バギオ特別委員会：野村地区委員長

バギオ訪問報告：市内は渋滞が激しいがお金を出して先導者付けると超早いことに驚く。



## ■卓話

### ■卓話者紹介：小町プログラム委員長

今回3回目の卓話。広い知識と深い見識あるが、焦点を「海外に行くときの危機管理」に絞って。

### ■卓話者：長谷川昌昭様

#### 「危機管理について」

- ・仏国の原子力空母の名前は「Foch」という。誰が言ったかが大切。
- ・「他人の慶事は毒より苦く、失敗・破綻は蜜より甘い」は世界共通。
- ・「準備」「技術」「号令」が大切。
- ・「名刺は最後に渡す」こと。
- ・「質問することが大切」
- ・「人脈こそ人材」
- ・講演を等聴く際、海外では、両手を前に置く人は消極的とみられる。
- ・東日本大震災の現場に行った警察庁長官はただ一人、安藤隆春氏のみ。
- ・大きい航空会社には、二組の機長・副操縦士がいる。ANAのみ危機管理実施。
- ・世界では、最初にインパクトのある話題を出す。
- ・説明は、「何を」「いつまでに」「どうやるか」を具体的に言うこと。
- ・海外で何か言われると、日本人はにっこり笑う。次に黙ってしまう。そのうち寝てしまう。これが日本人の特徴と言われる。
- ・出典を明らかにする。何に出ていたか。どこでだれが言ったかが大切。
- ・事務局の方の支援があって出来ることなので、感謝を忘れてはいけない。
- ・「AWARD賞」が大切。
- ・事件が発生した時、直ぐに机の下にもぐって助かった人がいる。
- ・石山会長の質問に答え:「英語は恥をかいたので覚えた」「fire」は、くびにするという意味もある」「英語は中学2年までが大切」



### ■謝辞・閉会点鐘：石山会長